

スタートアップ都市推進協議会概要

趣旨

起業や新たな事業などの「スタートアップ」は、経済成長を実現し、大きな雇用創出効果をもたらすとともに、暮らしの中に新たな価値を創造するものであり、日本の再興には不可欠なものです。日本再興への期待が高まりつつある今、スタートアップ都市づくりに先進的に取り組む自治体が地域の個性を生かしたロールモデルとなり、経済関係団体とも連携し、日本全体をチャレンジが評価される国に変えていくことを目指して協議会を設立しました。

設立年月日

平成25年12月23日

メンバー

福岡市（会長）、広島県（副会長）、
三重県（監査役）、青森市（以下、会員）、千葉市、浜松市、日南市
2県5市（平成30年4月現在）

実施内容

（1）国への提言活動

国家戦略特区制度などの活用や規制緩和・スタートアップ企業への支援などについて国に対して提言活動を行います。

（2）小中高校生・大学生向けチャレンジマインド醸成教育

小中高校生・大学生のチャレンジマインドを醸成するため、経済同友会などと連携してチャレンジマインド教育の実践例を紹介していくとともに、講師となる起業家情報を提供します。

（3）マッチング

コーディネーターの配置やマッチング交流会を実施し、各地域のベンチャー企業と大企業・海外の若手経営者・投資家等とのマッチングを促進します。

（4）スタートアップ都市推進に関する事業の検討

ファンド連携・U/Iターン・共同インキュベート、経済同友会など経済団体のアドバイスを得ながらスタートアップ施策の検討を行います。

（5）推進協議会の開催

スタートアップ都市推進協議会の活動方針についての審議・各会員間の情報共有を行います。



設立総会の様子



平成28年度ピッチイベントの様子



平成28年度ブース展示の様子